

健康寿命日本一を達成するとともに、高齢者や障害者を含む誰もが健やかに暮らせる地域づくりを進めます。

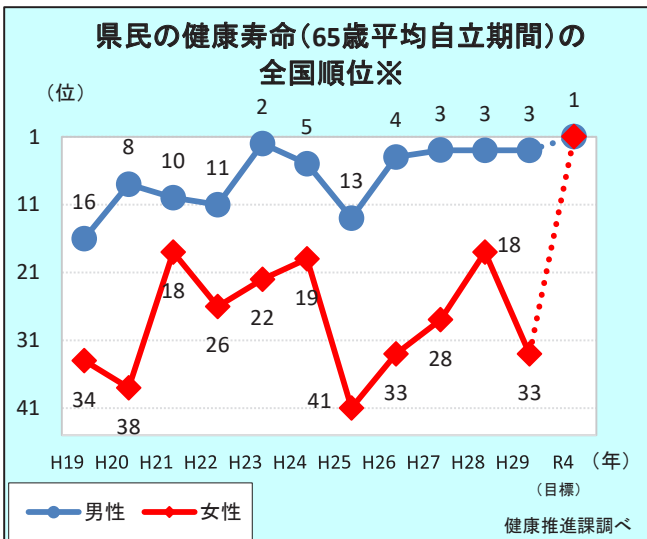
健康寿命日本一を目指した健康づくりの推進

目指す姿

令和4(2022)年度までに、県民の健康寿命(65歳平均自立期間)を男女とも日本一にします。

主担当部局(長)名
医療政策局長 鶴田 真也

1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況



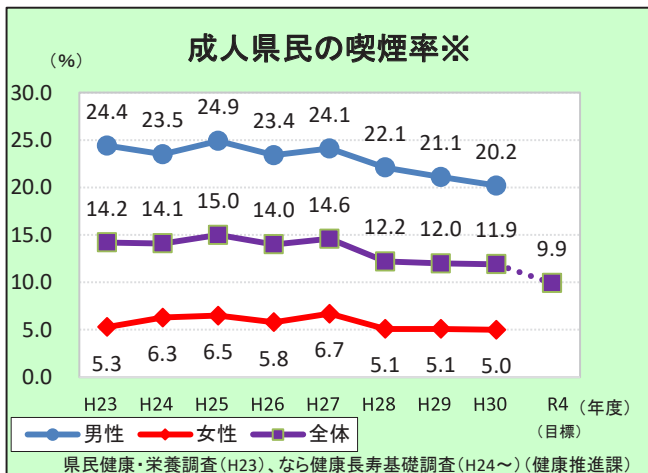
※は数値が低い方が良くなる指標です。

県民の健康寿命(65歳平均自立期間)の全国順位※(位)		基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
指標	男性	16 H19(2007)	3 H29(2017)	↑ 順位を13上げました 10/15年目	1 R4(2022)
	女性	34 H19(2007)	33 H29(2017)	↑ 順位を1上げました 10/15年目	1 R4(2022)
進捗状況 健康的な生活習慣普及の取組として、禁煙支援、運動推進、減塩・野菜摂取の推進に取り組んでいることも要因の1つとなり、平成29年の男性の健康寿命の全国順位は、3位となり、目標に向かって順調に進捗しています。一方、平成29年の女性の健康寿命の全国順位は、平成28年から平均余命が短くなったことにより、健康寿命が短くなった結果、全国順位は33位と下がり、基準値からは順位を1上げるにとどまっています。					

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略 健康寿命を延伸するため、禁煙や減塩等の健康的な生活習慣の普及を進めます。

主担当課(長)名
健康推進課長 辻本 智宏



※は数値が低い方が良くなる指標です。

成人県民の喫煙率※(%)		基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
指標	男性	14.2 H23(2011)	11.9 H30(2018)	↑ 53.5% 7/11年目	9.9 R4(2022)
	女性	5.3 H23(2011)	5.0 H30(2018)	↓ 94.3% 7/11年目	5.0 R4(2022)
進捗状況 平成30年度は、たばこの害や禁煙に関する情報提供や、禁煙支援体制の整備等の取組を行ったため、成人県民の喫煙率は11.9%(男性20.2%、女性5.0%)と、女性の喫煙率が横ばいで維持され、全体ではやや下げ止まり傾向ですが、基準値から2.3ポイント減少しました。					

主な成果

喫煙する成人女性の半数が禁煙を希望していることから、女性のための禁煙スタートアップ講習会や未成年者禁煙支援相談事業を実施するなど、禁煙希望者への支援体制を整備しました。

健康寿命日本一を達成するとともに、高齢者や障害者を含む誰もが健やかに暮らせる地域づくりを進めます。

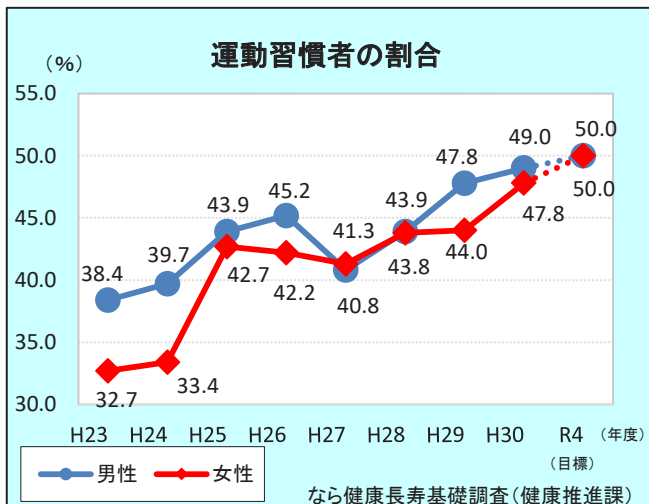
だれもが、いつでも、どこでも、スポーツに親しめる環境づくり

目指す姿

令和4(2022)年度までに、運動習慣者(1日合計30分以上の運動・スポーツを週2日以上実施している人)の割合を50%以上に増やします。

主担当部局(長)名
くらし創造部長 榎田 斉志

1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況



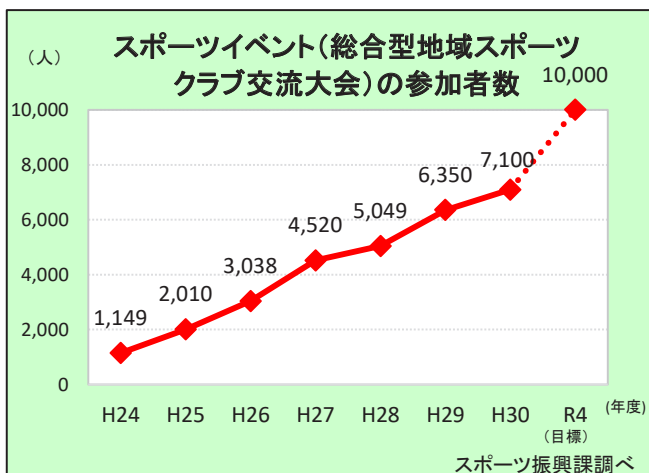
運動習慣者(1日合計30分以上の運動・スポーツを週2日以上実施している人)の割合(%)						
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値	
指標	男性	38.4	↑	49.0	91.4%	50
		H23 (2011)	10.6	H30 (2018)	7/11 年目	R4 (2022)
進捗状況	女性	32.7	↑	47.8	87.3%	50
		H23 (2011)	15.1	H30 (2018)	7/11 年目	R4 (2022)

奈良マラソンをはじめとするスポーツイベントや橿原公苑におけるナイトランの継続的な実施など、運動・スポーツを楽しむ環境や機会の提供に取り組んだこと等により、平成30年度の運動習慣者の割合は、特に高齢者世代で上昇し、男性が49.0%、女性が47.8%と、平成29年度を上回り、目標に向かって順調に進捗しています。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略 ライフステージ・ライフスタイルに応じたスポーツの推進を図ります。

主担当課(長)名
スポーツ振興課長 木村 茂和



スポーツイベント(総合型地域スポーツクラブ交流大会)の参加者数(人)						
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値	
指標		1,149	↑	7,100	67.2%	10,000
		H24 (2012)	5,951	H30 (2018)	6/10 年目	R4 (2022)
進捗状況						

県内の総合型地域スポーツクラブの活動が活発化してきたこと等により、スポーツイベントの参加者数は、平成24年度の1,149人から年々増加し、平成30年度には7,100人が参加しています。引き続き、県内の総合型地域スポーツクラブへの支援を行うことで、目標の達成を目指します。

主な成果

- 運動・スポーツをする環境の整備を推進するため、奈良県フットボールセンターの拡充整備を支援し、平成30年6月に2面目の人工芝ピッチがオープンしました。
- 平成31年1月に「東京2020オリンピック聖火リレー奈良県実行委員会」を設立し、オリンピック聖火リレーのルートやセレブレーション会場の選定を行いました。

健康寿命日本一を達成するとともに、高齢者や障害者を含む誰もが健やかに暮らせる地域づくりを進めます。

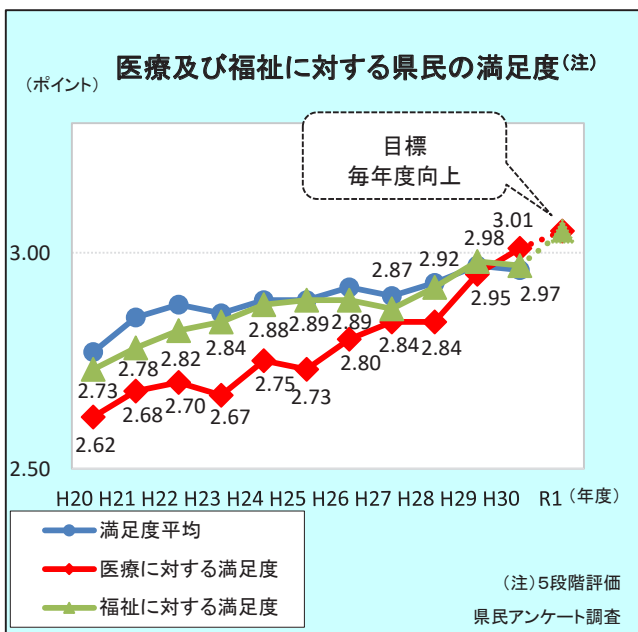
県民が健やかに安心して暮らせる地域医療・介護・福祉の総合的な取組の推進

目指す姿

県民アンケート調査における医療に対する県民の満足度のポイント（急病時に診てもらえる医療機関があること）、福祉に対する県民の満足度のポイント（高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること）を毎年度向上させます。

主担当部局(長)名
 福祉医療部長 西川 浩至
 医療・介護保険局長 石井 裕章
 医療政策局長 鶴田 真也

1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況

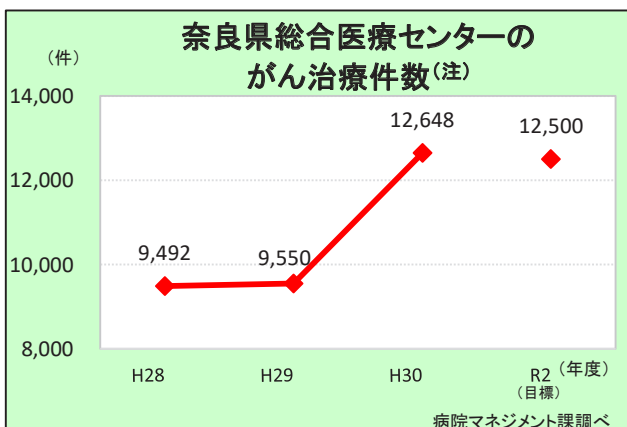


医療及び福祉に対する県民の満足度					
	基準値		実績値	進捗率	目標値
医療	2.62	↑	3.01	H29実績(2.95)を上回っています	毎年度向上
	H20(2008)ポイント	0.39	H30(2018)		
福祉	2.73	↑	2.97	H29実績(2.98)を下回っています	毎年度向上
	H20(2008)ポイント	0.24	H30(2018)		
進捗状況	医療(急病時に診てもらえる医療機関があること)に対する県民の満足度は、救急搬送時間の短縮や小児科二次輪番体制の整備等の取組により向上しています。また、福祉(高齢者やその家族が住み慣れた地域で、適切な介護サービスを受けられること)に対する県民の満足度は、居宅サービス事業所や地域密着型サービス事業所の整備等の取組を行いました。横ばいの状況です。				

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略 県内各地において、高度医療の需要に対応できる提供体制を構築します。

主担当課(長)名
 病院マネジメント課長 増田 修司



奈良県総合医療センターのがん治療件数(件)					
	基準値	増減	実績値	進捗率	目標値
指標	9,492	↑	12,648	104.9%	12,500
	H28(2016)	3,156件	H30(2018)	2/4年目	R2(2020)
進捗状況	平成30年5月1日に奈良県総合医療センターが新築移転した際に放射線治療装置を2台に増設し、地域医療機関からの依頼も増加しました。また、化学療法については、専門診療科である血液・腫瘍内科の新設等により、平成30年度の治療件数は12,648件となり、令和2年度の目標値12,500件を上回り、目標を達成しました。				

主な成果

北和地域の高度専門医療機関として、奈良県総合医療センターに、専門診療科(血液・腫瘍内科、乳腺外科、頭頸部外科)の新設、化学療法室の新設及び放射線治療装置の増設、かつ、地域医療連携が徐々に浸透したことで、がん治療件数の増加に繋がりました。